

「優 秀 賞」 次世代CT再構成ソフト「GIDORA」



代表取締役CTO
十河 基文氏



代表取締役
西願 雅也氏

株式会社 アイキャット

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島3-19-15

TEL. 06 (6886) 7299

<http://www.icatcorp.jp/>

「GIDORA」(ギドラ)とは、Genuine Image Driver by Optimized Reconstruction Algorithmの略称。歯科用CTでのCT撮影時に独自の処理を行うことで、これまで困難とされていた金属アーティファクト除去やCT値の出力をはじめ、CTデータの精度・信頼性を向上させる各種補正処理や、高速再構成処理を実現した次世代CT再構成ソフト。

特に、CT撮影時に歯の被せ物などの金属があることで発生する障害陰影、金属アーティファクトの除去と、CT画像診断時に定量的に骨の硬さを診断できるCT値の出力については、歯科用CTにとって長年大きな課題であった。医療の中でも被せ物やインプラントなどの金属が体内に常駐していることは歯科以外には少なく、また医科用CTから遅れて開発された歯科用CTではCT装置の定義とも言えるCT値の出力が実現できていなかったからである。

「GIDORA」は、2011年の発売以来、高い診断・手術精度を要求されるインプラント治療をはじめ、根管治療、歯周病治療などさまざまな歯科医療に活用されている。

通常、CT再構成ソフトはCT装置に内蔵されているため、より良い画質を手に入れるためにはCT装置を含むシステム全体を入れ替える必要があったが、「GIDORA」は既存のCTシステムに外付けして使用でき、将来的には医科用CTや工業用CTなどにも適用できる可能性があり、高い実用性とスケーラビリティを兼ね備えたプロダクトである。

